

# ヘルス

health



日本国憲法が施行された当時より国民生活が豊かになった現代、「最低限度の生活」の定義は難しく、千差万別になっています。自分の親の介護経験がある利用者は、現在

の介護保険の利用を笑顔で「私たちはとても幸せです」と話します。一方で、医療・介護への期待が大きすぎて、願

年々増加する社会保険料の制度圧迫などが、理解を得られない最たる原因ではないかと考

少子高齢化や年金の支給金額・時期を心配しての発言です。時代がいかに変化しようとも、つましく健康で文化的な生活を送る気構えが必要で

## 最低限度の生活

### 年代によって 感じ方異なる

医療や介護に不満を訴える方もいます。重なる制度変更や見直し、高齢者には理解し難い複雑な制度内容

若い職員いわく「今の高齢者が一番幸せなのかもしれません。僕らの老後はどうなっているかとても心配です」。

は、ないサービスを追求していかねばならないと思います。(宮崎市・有限会社ケアプロジェクト代表 吉野喜裕)

いきいきネット